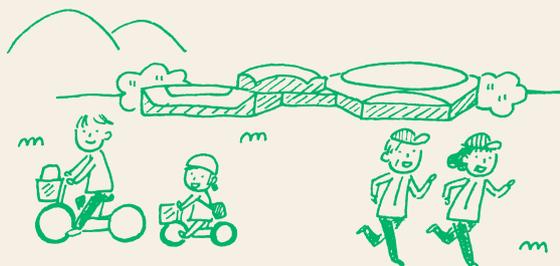
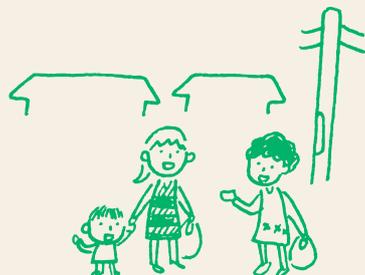




協働のアイデア集

粕屋町



協働のアイデアとは

この「協働のアイデア集」は、町民と若手職員の参加により開催された総合計画ワークショップで話し合われた内容がもとになっています。

ワークショップでは、町の魅力・強みを活かして課題を解決するための柔軟で魅力的なアイデアが数多く話し合われました。中でも特に重要なアイデアを掘り下げて話し合い、各部会から3つずつのプロジェクトアイデアが提案されました。

これらのアイデアには、ワークショップ参加者の知恵が凝縮されており、協働のまちづくりを実践していくための重要なヒントがたくさん散りばめられています。



総合計画ワークショップの部会テーマ

ワークショップでは、第5次粕屋町総合計画の基本目標に基づき「地域づくり・教育部会」「インフラ産業・環境部会」「健康・福祉・子育て部会」の3部会を設置しました。

地域づくり・ 教育部会

で話し合われたテーマ

地域活動、まちづくり活動、防災、消防、防犯、交通安全、学校教育、給食、学校施設、地域教育、青少年育成、生涯学習、生涯スポーツ、国際交流、歴史、文化

インフラ産業・ 環境部会

で話し合われたテーマ

都市計画、土地利用、住宅、景観、公園、道路、交通機関、上水道、下水道、自然環境保全、リサイクル、ゴミ、環境美化、公害、農業、地産地消、食育、商工業、企業誘致、雇用、ブランド化、PR

健康・福祉・ 子育て部会

で話し合われたテーマ

健康増進、地域医療、救急医療、子育て支援、母子保健、児童福祉、元気高齢者、高齢者福祉、障がい者社会参加、障がい者福祉、社会福祉、社会保障制度、人権、平和、男女共同参画

協働のアイデア

1

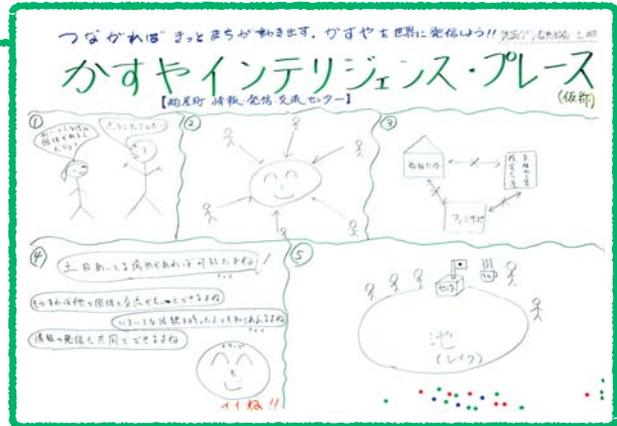
つながれば きっとまちが動き出す かすやを世界に発信しよう!!
かすやインテリジェンス・プレイス
 [粕屋町情報・発信・交流センター]

活かしたい粕屋町の魅力・強み

町内で活動している
 たくさんの元気な団体

活動テーマ

まちづくり活動 広報 交流



みんなで解決したい粕屋町の課題

粕屋町では、いろいろなボランティア団体や地域活動団体が元気に活動しています。「ボランティア活動がしたいなあ」と考えている人もいるでしょう。しかし、現在は数ある団体の情報が集約されておらず、窓口もバラバラの状態です…。



アイデアの内容

- さまざまな経験・能力を持った人や、町内で活動している団体が集まれる拠点をつくる。
- 拠点の運営は町民が行うことができるよう、運営を担う人を育てる。(いずれはNPOに発展)

拠点機能

- 団体の情報集約・情報発信
- 団体間の交流・連携
- 町民が気軽に集える交流拠点



みんなで実現したい未来の粕屋町

町民が手さぐりで拠点の運営をはじめてから数年後。町からボランティアセンターの運営を任されたことを機にNPO法人となり、協働の活動拠点としてなくてはならない存在となっています。

活動が順調に大きくなり、活動開始から10年後。粕屋町民が誇る駕与丁公園の池のほとりに、気持ちのよいカフェを併設したボランティアセンターができ、ますます多くの町民の集いの場となっています。



協働のアイデア

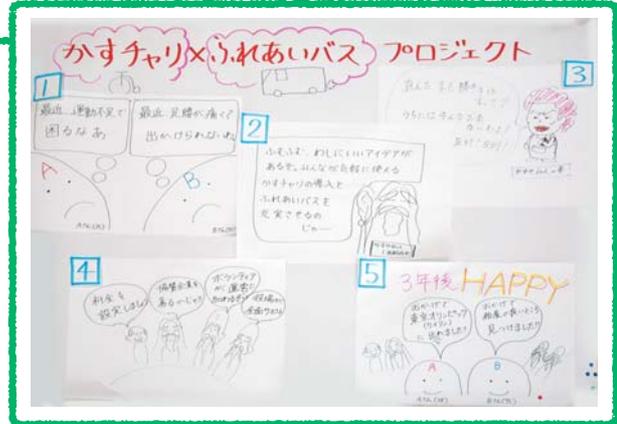
2 かすチャリ×ふれあいバスプロジェクト

活かしたい粕屋町の魅力・強み

福岡都市圏からのアクセスの良さ
元気と活気
自然、歴史・文化

活動テーマ

まちづくり 歴史 文化
健康増進 交通 観光



みんなで解決したい粕屋町の課題

粕屋町は、福岡都市圏からのアクセスも良く、コンパクトな町域に、公園や史跡、商業施設、公共施設と、町内外の人が楽しむことのできる資源がたくさんあります。一方で、長年住んでいても、意外とこれらの資源を知らずに暮らしている人も…。



アイデアの内容

- 町内に点在するJR駅や地域資源をめぐるためのレンタサイクル事業を実施する。
- 地域住民のボランティアや、企業・商店の協賛、協力等により運営する。
- ふれあいバスなど町内の公共交通機関とも連携して町内を楽しくめぐる環境をつくる。



みんなで実現したい未来の粕屋町

「かすチャリ」の運営ボランティアが募集され、長者原駅～酒殿駅区間で実施された社会実験では大好評。数年後には、全町的な取組へ。健康ブームにのって町内外の若者の利用がとても多く、「面白いスポットをめぐりながら健康になれる町」として粕屋町の人気も上昇中です。ITが得意な運営スタッフにより、消費カロリーを計算するアプリとのコラボなども行われているようです。

さらに、「自転車を使えない子どもや高齢者にも元気になってもらいたい!」と、ふれあいバスとのコラボが実現。取組は自転車にとどまらず広がっています。



協働のアイデア

3

昭和の遊びを学ぶ会

活かしたい粕屋町の魅力・強み

子どもが多い
公民館
元気高齢者

活動テーマ

子育て 地域交流 世代交流



みんなで解決したい粕屋町の課題

粕屋町は子どもがたくさんいますが、なかなか子どもを外で遊ばせることがむずかしくなっています。外は車も多いので、「外で遊ばせたいけど、子どもだけでは…」と親も心配です。当の子どもも、最近はゲームで遊ぶことに夢中で、外で遊びたがる子が減っているよう…。



アイデアの内容

- 地域の広場や公民館を活用し、高齢者と子どもが昭和の遊びを通じて交流する。
- 地域のボランティアにより、子どもの安全を確保しながら、遊びの場を提供する。



みんなで実現したい未来の粕屋町

粕屋町の地域の広場や公民館は、いつも子どもの声でにぎやかです。高齢者から遊び方を教えてもらって、子どもたちは大喜び。子どもの笑顔とふれあって、高齢者も嬉しそうです。

数年後。子どもたちから「ねえねえおじいちゃん、今度は竹とんぼ教えてね!」とせがまれて、本当の孫のような可愛がりよう。期待に応えようと、子どもよりもはりきって遊んでいます。

子どもたちも、地域の人に元気にあいさつできるようになり、たくさんの大人に見守られ、のびのび成長しています。



協働のアイデア

4 「ふれあいコミバス」プロジェクト

活かしたい粕屋町の魅力・強み

元気なまちづくり団体
(包括的支援活動)
コミュニティバス

活動テーマ

交通



みんなで解決したい粕屋町の課題

元気な高齢者が多いこと、交通利便性の良さが魅力の粕屋町ですが、地域によって交通機関が少なく、通院や外出に不便や不安を感じている高齢者もいます。足腰の弱った高齢者やベビーカーを使う親子にとっては、バスの乗り降りも大変…。



アイデアの内容

- 町のコミュニティバスで、子ども連れや高齢者の乗り降り、行き先までの誘導をサポートするボランティアを育成する。
- 町と事業者、町民が協力し、バスの本数やルート等、より使いやすいコミュニティバスのあり方を考える。



みんなで実現したい未来の粕屋町

コミュニティバスのサポートボランティアの活動により、バスを活用する高齢者が増えました。ベビーカーを使う子育て世代や、子どもだけでバスを使う姿も。ボランティアのサポートのおかげで、だれでも安心してバスに乗り、行きたいところまで行くことができます。

数年後。町民のバス利用度がアップ、ボランティアも増えたので、町ではバスの本数を増やすことに。さらに、町民のニーズに応じて、町内の病院の近くや、保育所の近くなどにバス停も増え、ますます利便性が高まっています。



協働のアイデア

5 粕屋Second成人式プロジェクトK

活かしたい粕屋町の魅力・強み

かすやドーム 駕与丁公園
かすやフォーラム
子育て世代が多い

活動テーマ

PR 定住・雇用促進



みんなで解決したい粕屋町の課題

若い世代が多く、元気で活気があるイメージの粕屋町。しかし、転出入が多いことで、地域住民同士が縁遠くなってきている現状もあります。「隣に住んでいる人を知らない」といった声も。今の活気を継続させていくためにも、若い世代に住み続けてもらいたいのですが…。



アイデアの内容

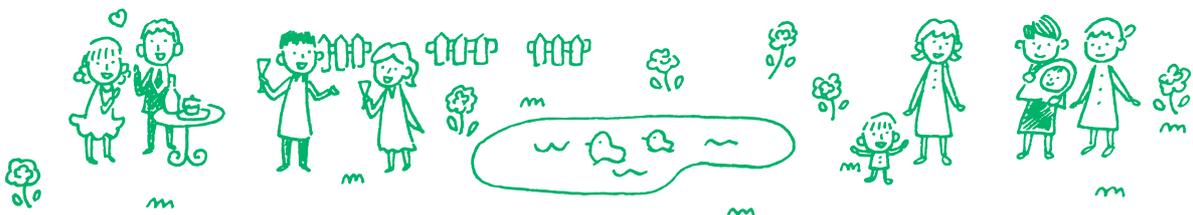
- 粕屋町で生まれ育った人で、子育てや起業など人生設計を真剣に考える年代(30代前半など)をねらって、「2回目の成人式」として同窓会を行う。
- 町の魅力・資源や、子育て・定住支援等をPRし、粕屋町への定住やUターンを呼びかける。



みんなで実現したい未来の粕屋町

バラの季節にあわせて駕与丁公園で開催された「Second成人式」。20歳の成人式から、およそ10数年ぶりに集まった同窓生たちは大盛り上がり。粕屋町を出て生活している参加者も、気持ちのよい公園で、昔の仲間たちと語り合い、町の魅力に改めて気づきます。子育て環境や雇用環境が整っていることもアナウンスされ、「よし、粕屋町に戻って子育てしよう!」「東京よりこっちが面白い!」と、Uターンすることを心に決めました。

数年後。このイベントがきっかけでUターン者が増えたことが大きな話題となり、今ではすっかり町のメインイベントとなっています。バラや桜のライトアップ、駕与丁池のほとりにフードテラスをつくったりと、ますますオシャレになり、参加者が増えています。



協働のアイデア

6 トライアングルかすや

活かしたい粕屋町の魅力・強み

駕与丁公園
ボタ山
イオンモール福岡

活動テーマ

産業 PR 地域づくり 交通



みんなで解決したい粕屋町の課題

粕屋町には、駕与丁公園やボタ山といった自然、大型ショッピングモールなど、町外に自慢できるスポットがたくさんあります。しかし、こうした町の魅力を知っている人、遊びに訪れる人は少ないのが現状です…。



アイデアの内容

- 町民や民間事業者からアイデア・協力者を募り、駕与丁公園やボタ山など町資源の魅力向上やPR、公共交通を使いやすい環境づくりに取り組む。



みんなで実現したい未来の粕屋町

駕与丁公園をはじめ、ボタ山や大型ショッピングモールなどを町外へのPRに活かそうと、町民と民間事業者、行政の話し合いがはじまりました。「ボタ山にプレイステーション(公園)をつくろう!」「駕与丁公園に飲食店をつくって、町の特産品で素敵なメニューを出そう!」「巡回バスだけでなく、レンタサイクルや自転車道、遊歩道をつくろう!」と、多くのアイデアが出されました。そして、民間事業者はビジネスとして、町民はボランティアとして、それぞれができることを分担し、ともに活動をはじめました。

10年後。皆が力を合わせたことでアイデアがかたちになり、町の資源はますます魅力的になり、町外から多くの人を訪れるようになりました。



協働のアイデア

7 かすやブロッコリー家族プロジェクト

活かしたい粕屋町の魅力・強み

ブロッコリー 子どもが多い
人口が増加 よさこい

活動テーマ

PR 地域交流 子育て



みんなで解決したい粕屋町の課題

粕屋町は子育て世代の転入が多く元気なまちです。しかし、転入してきたばかりの方は知り合いも少なく、「子育てのママ友がほしいなあ」「町にはどんな子育て支援があるのかな?」など、不安やわからないことがたくさん…。



アイデアの内容

- ブロッコリーのゆるキャラ「ブロッコリー家族」をつくる。
- 「ブロッコリー家族」を活用したPR活動を展開。

ブロッコリー家族によるPR活動例

- 「よさこいKASUYA体操」を踊り健康増進
- 子どもから高齢者まで楽しめる「かすやとことんコンテスト」開催
- 子どもたちがブロッコリーをつくって売る農業体験
- ブロッコリーをマイクに、かすやの中心で愛を叫ぶ



みんなで実現したい未来の粕屋町

粕屋町のゆるキャラ6人家族「ブロッコリー家族」は子どもたちから大人気! たくさんの楽しいイベントが行われ、子どもたちが喜ぶ姿が町の風物詩となっています。町外から引っ越してきた家族同士も、イベントを通じて交流でき、地域とつながる場にもなっています。

数年後、「ブロッコリー家族」の大活躍によって「粕屋町は子育てしやすい町」として町外からも認知度が高まり、ますます子どもが増えています。



協働のアイデア

8

地産地消かすやプロジェクト

活かしたい粕屋町の魅力・強み

適度な広さの農地

活動テーマ

食育 健康



みんなで解決したい粕屋町の課題

近頃は、健康や食に関する意識の高い人が増えています。中には、食の安全性に不安を感じる人も少なくありません。「家族に安全でおいしいものを食べさせたい」というのは、すべての親の願いなのに…。



アイデアの内容

- 町民の参加者、農家の協力者を募り、休耕田を活用して無農薬で安全な農作物をつくる。
- 親子で参加できる企画によって食育を進める。

活動例

- 親子で田植え体験
- 町の農作物を使ったレシピ本の制作
- 収穫した農作物で特産品づくり



みんなで実現したい未来の粕屋町

参加希望者と、協力してくれる農家も見つかり、農業体験の取組がはじまりました。親子で楽しく参加でき、食の大切さを学ぶことができるので、保護者からも大好評。町の休耕田はにぎやかな地域交流の場へと生まれ変わりました。

みんなで愛情をいっぱいかけて育てた無農薬野菜のおかげで、子どもたちも野菜が大好きになり、元気にすくすくと育っています。農家の秘伝メニューや、子どもが喜ぶメニューでレシピ本をつくったり、特産品をつくったりと、アイデアはますます広がっています。



協働のアイデア

9

やってみなきゃ、わかんない!! キケン?安全?なんでもやってみよう プロジェクト

活かしたい粕屋町の魅力・強み

出生率県内一
地区公民館
元気高齢者

活動テーマ

子育て 地域交流 世代交流



みんなで解決したい粕屋町の課題

木に登ったり、小刀で工作したり、火をおこしたり…、昔の子どもたちはサバイバルな遊びをしながら、心も体もたくましく育ってきました。地域の大人たちも、そんな子どもたちを温かく見守ってきたのです。しかし今は、怪我をしそうな遊びから子どもを遠ざけるように…。



アイデアの内容

- 木登りや小刀、火おこしなど、昔は皆がやっていたのに、今では危険と遠ざけられている遊びを、地域の見守り・サポートのもとで、子どもたちにさせる。
- 高齢者のサロン開催日にあわせて子育てサロンを開催するなど、世代をこえて集まりやすい工夫をする。
- 父親をターゲットとした子育てのコツを教える場をつくる。



みんなで実現したい未来の粕屋町

今まで家でゲームばかりしていたK君は、はじめは恐る恐るでしたが、今ではすっかり木登り名人です。Sちゃんも、はじめは小刀で指をケガしましたが、とても上手に人形をつくっています。



そんな様子を温かく見守ってくれる地域の大人たち。はじめは「危ないな」と心配していた親も、元気にたくましく育っていく子どもたちを見て、なんでもやらせてみるのが大切だと気づきました。地域の高齢者から、外での遊び方や子育てのコツもアドバイスしてもらい、子育てがますます楽しくなってきました。



部会をこえて話し合われたアイデアたち

総合計画ワークショップでは、プロジェクト化されたもの以外にも、粕屋町の魅力・強みから生まれたたくさんのアイデアについて話し合われました。

公民館を使って、
高齢者が子どもに
勉強を教える
“地域の寺子屋”!

行事を集結させて
“かすやスポーツ&
カルチャーマンス”!

駕与丁公園の
芝生広場で
“青空体験教室”!

祭
よさこい
行事

“お父さんの
子育て塾”!

“元気高齢者コンテスト”
“グランドゴルフ大会”
in 駕与丁公園!

高齢者が
元気

子育て
しやすい町

“かすやMAP”を
つくって、
まち歩き、食べ歩き、
歴史めぐり!

人口増加
の町

駕与丁
公園

子どもが
多い

公民館を活用した
サークルづくり!

町と緑の
調和

障がい児の
福祉施設を
増やす!

障がい児が
集まれる全町的な
交流会の開催!

花の町

九州大学
農学部
跡地

史跡・遺跡
等の
歴史文化

ボタ山

障がい児が
生きていく力をつける
学びの場
“虹の架け橋広場”!

謎解き正答数と
ゴミ拾い量を競う
“クリーンアップ
ウォークラリー”!

みんなで
家の玄関に
花を植える
“花の町”!

みんなで
“美しい町並み”
ルールづくり!

バラ祭り・花火大会・
よさこいの
“かすや三大まつり”を
町外にPR!

子どもと高齢者の
3世代交流サロン
“ふれあい かすや”!

古民家や空家の
“リノベーション
カフェ”!

住民参加型の
“てづくり
公園計画”!

青年団や
まちづくり団体が
協力して“子ども
サマーキャンプ”!

民間商業施設で
“粕屋うまいもん
フェア”!

元気な
まちづくり
団体

バラや
ブロッコリー
等の特産物

子どもたちが
生活習慣病に
ついて学ぶ!

“ニュースポーツ
のまち”!

農家
農産物

施設を利用した
運動実績に
“かすやエンジョイポイント”
を付与し、地域に還元!

大規模な
スポーツ大会
“粕屋五輪”!

地区
公民館

JR駅前に
複合施設建設!

ドーム、
フォーラム、
サンレイク等の
施設

交通アクセス
のよさ

町民の
コミュニティ拠点
“かすや快適図書館”!

電車を使って
駅前で飲もう!

町内6つの
JR駅

福岡都市圏

「まちの駅」としての
JR駅活用で
コミュニティ活性化

歴史ロマンの
粕屋で
“日本歴史大学”!

町外の人に
粕屋の魅力を伝える
ウェブサイト
“かすやガイド”!

みんなが安全・安心に
通行できる学びの場
“歩行者天国倶楽部”!

総合計画ワークショップの概要

目的

総合計画ワークショップは以下の目的で行いました。

1. 基本計画につながる各施策における協働の取組を検討する
2. 地方創生の観点から「選ばれるまち」であるために、粕屋町のブランド(独自性・魅力)を検討する
3. 参加者自身の関係づくり(協働のきっかけ)とする

参加者

参加者は、公募町民をはじめ、町内のさまざまな活動団体、町職員から構成される37名でした。

区分	参加者	人数
本町のまちづくりに関心のある20歳以上の在住、在勤または在学している者	公募町民	7名
町政に関係する団体等から推薦を受けた者	町区域内の公共的団体や各行政分野の個別計画策定の委員等	7名
町職員	総合計画策定作業部会のプロジェクトメンバー	23名

開催時期・開催場所

上記の参加者により、計4回のワークショップを行いました。

	日程・時間	開催場所
第1回	平成27年4月26日(日) 14:00~16:00	サンレイクかすや(多目的ホール)
第2回	平成27年5月31日(日) 14:00~16:00	健康センター(多目的室)
第3回	平成27年6月27日(土) 14:00~16:00	健康センター(多目的室)
第4回	平成27年7月25日(土) 14:00~16:00	サンレイクかすや(多目的ホール)

ワークショップの様子

第1回 ワークショップ

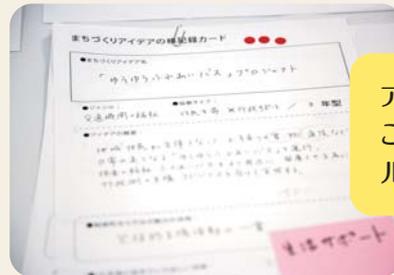


アイデアを自由に出し合いながら、参加者同士の交流を深めました!



協働のアイデアと町の魅力・強みをかけあわせた「アイデアの種」を生み出しました!

第2回 ワークショップ



アイデアの化学反応を起こすべく、部会をシャッフルしてアイデアトレード!

第3回 ワークショップ



部会ごとに実現したいアイデアをプロジェクトとしてまとめました!

第4回 ワークショップ



アイデアの実現に向けたシナリオを作成し、参加者全員でアイデア実現に向けての願い・想いを共有しました!





平成28年3月発行

編集・発行 粕屋町役場 経営政策課

〒811-2392 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目1番1号

TEL 092-938-0175(直通) FAX 092-938-3150

<http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>